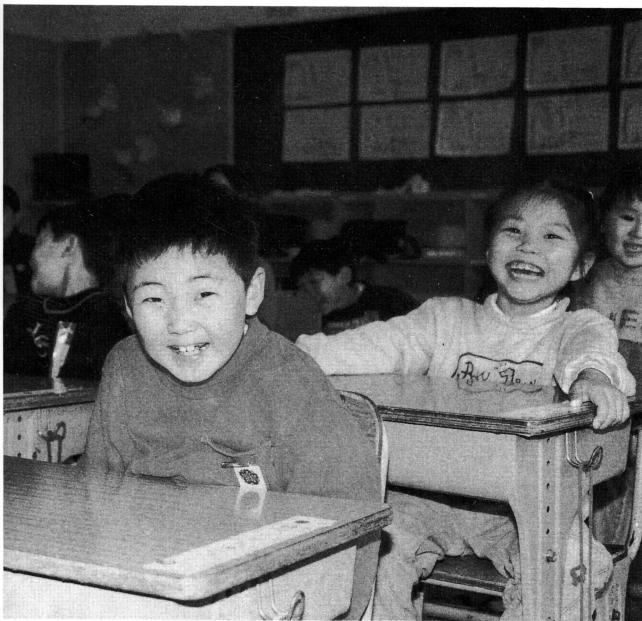




しらら

平成8年 4・5月号



新生活に
ウキウキ

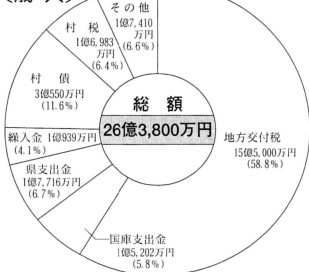
4月8日、村内各小学校で一斉に入学式が行われ、26名の新生が楽しい学校生活をスタートさせました。

ちょっぴり照れくさそうにしながらも元気いっぱいの様子が印象的でした。

新しい視点で、 予算は26億3,800万円 でスタート

市浦村一般会計

〔歳入〕






市浦村議会三月定例会が三月八日から十四日まで開かれ、平成八年度の一般会計予算及び下水道事業特別会計など六特別会計予算が可決成立しました。

現在、地方財政は景気の低迷を反映して、引き続く厳しい状況にあります。このような中で新年度予算は「豊かさと住み良さの充実」を旨とし、これまでに以上に財政の健全性確保に努め、「新時代を先取りする戦略」に沿った意欲的な予算編成となりました。

今年度の一般会計予算は、歳入歳出それぞれ26億3,800万円で、前年度に比べ0.7%の増額となり、下水道事業や国民健康保険、老人保健、各財産区の六特別会計予算を合わせた総予算は36億4,193万2千円で、前年度と比べ5.3%の増額となりました。

一般会計の村民1人あたりに使われているお金は、791,005円です。

| | | | | |
|--|---|---|---|---|
|  |  |  |  | |
| 114,921円 | 115,082円 | 100,075円 | 28,522円 | |
| 総務費 | 民生費 | 農林水産業費 | 商工費 | |
|  |  |  |  |  |
| 93,598円 | 53,133円 | 72,537円 | 164,594円 | 48,543円 |
| 土木費 | 消防費 | 教育費 | 公債費 | その他 |

予算編成にあたって

市浦村長 高松 隆三

国勢調査の結果、わが村の人口はこの5年間で295人も少なくなり、どうか3千人台にふみとどまりましたが、昭和45年に過疎地域対策緊急措置法という法律ができてから今日まで、約120億円にも及ぶ事業費を投入して地域振興を進めてきたにもかかわらず、この25年間で村の総人口の3分の1にあたる1,445人も人口が減ってしまいました。あと4年たてば21世紀を迎えるというのに、その21世紀に入る頃には残念ながらさらに人口が減少し、2,600人台になるだろうと予測されています。



しかし、人口減少に歯止めをかけることはできませんでしたが、この山のように動かない「過疎の山」を動かし、何とか活力のある村にしようという願望が実り、少しずつではありますが山が動き出したようなように思います。

道路や学校、公共施設は見違えるようになり、トマト農業でもついに2千万円の農家が誕生し、十三湖のシジミ漁業でも1人あたり500万円の生産をあげるなど元気を取り戻しつつあります。また、食糧新時代を迎え、21世紀に生き残れる農業を目指して過去の試練を乗り越え、ほ場整備という難問に挑む農業の担い手集団の意欲は、そこに富を創出して「定住しようとする気迫の表われであり「心の過疎脱却」につながるものであり、村としてもこの事業の実現に向けて全面的にバックアップしていく考えであります。

時は常に新しい価値観への転換を求めながら変わり続けていくものでありますが、その変化は時として危機とチャンスと同時に私達に求めており、その変化への対応が地域をつくるカギでもありと、今年度の予算編成にあたっては「市浦新時代へ、新しい発想・新しい視点」をキャッチフレーズに取り組んだ次第であります。人口の減少は交流人口でカバーし、ハコもの中心のこれまでのパターンとは異なったり、むしろその先にある「心の豊かさ」や「ゆとりと追及」という新しいライフスタイルを根幹に据えたムラづくりをすすめることとしました。

まず、交流では既に外国人の教師を招へいし、国際交流の機会を広げているほか、平泉町や上ノ国町との歴史交流事業や「ふるさと市浦会」の結成などを進めてきたところであり、今年は岐阜県白鳥町、宮城県若柳町、岩手県遠野市などと協力し「地域創造・文化交流ネットワーク」をつくり、7月に十三湖で「姫神コンサート」を開催することとし、また10月には、しゅう音頭製作5周年に記念事業として会員5千人を有する「四国民舞輪の会」との交流フェスティバルを計画しており、さらに6月オープン予定の総合交流センターを拠点にして、都市との地域交流を一層深めていく考えであります。

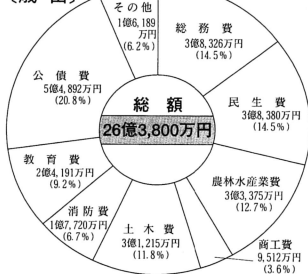
また、在宅の寝たきり老人の福祉の充実を図るため、4月から在宅介護支援センターをオープンしたほか、ホームヘルパーの24時間支援体制も実施する考えであり、塩水治療温泉の開発や下水道の本格着工、村のメインストリートを想定した16メートル道路の建設、さらには情報化時代における人づくりを目指して、全小学校への教材用のコンピュータの配置やシジミ漁場の拡大など「新時代を先取りする戦略」に沿った予算を編成したつもりであり、村民各位の一層のご理解とご協力をお願いする次第であります。

新しい発想・

一般会計

平成8年度

〔歳出〕



平成8年度会計別予算額

| 区 分 | 予 算 額 | 前年度との比較 | |
|---------|------------|-----------|----------|
| 一 般 会 計 | 26億3,800万円 | 1,800万円 | |
| 特 別 会 計 | 下水道事業 | 1億7,084万円 | 1億 484万円 |
| | 国保事業勘定 | 3億 61万円 | △ 913万円 |
| | 国保直診勘定 | 1億7,126万円 | △ 225万円 |
| | 老人保健 | 3億4,185万円 | 7,032万円 |
| | 相内財産区 | 1,094万円 | 159万円 |
| | 脇元財産区 | 452万円 | △ 54万円 |
| | 十三財産区 | 391万円 | 9万円 |
| 総 額 | 36億4,193万円 | 1億8,292万円 | |

(△はマイナス)

| = 平成 8 年度の主な事業 = | | | | |
|--|--|-----------|--|---|
| 総務費 | | 383,255千円 | 土木費 | 312,149千円 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・公用車庫等増築工事 31,621千円 ・姫神コンサート実行委員会補助金 10,000千円 ・旧社協増改築工事 1,500千円 | |  | <ul style="list-style-type: none"> ・相内太田鏡線道路改良事業 100,000千円 ・新相内十三線道路改良事業 70,000千円 ・脳元・十三漁港局部改良事業負担金 22,000千円 |
| 民生費 | | 383,797千円 | 消防費 | 177,199千円 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生活福祉センター運営委託料 30,000千円 ・在宅介護支援センター運営委託料 11,200千円 ・地域福祉ほのほの交流事業 5,740千円 | |  | <ul style="list-style-type: none"> ・津軽北部広域事務組合負担金 134,500千円 ・消防ポンプ自動車整備事業 16,500千円 ・小型動力ポンプ積載車整備事業 7,000千円 |
| 農林水産業費 | | 333,745千円 | 教育費 | 241,913千円 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・水産資源活用基盤整備事業 98,708千円 ・交流広場整備事業 33,800千円 ・県営実取地区担い手育成基盤整備事業費負担金 5,168千円 | |  | <ul style="list-style-type: none"> ・十三湊遺跡発掘経費 30,448千円 ・管内小学校コンピュータ整備事業 11,905千円 ・外国青年招致事業 4,485千円 |
| 商工費 | | 95,116千円 | その他 | 710,826千円 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・太田ふれあい公園整備事業 20,100千円 ・福島城遺跡公園整備事業 16,940千円 ・山王坊遊歩道整備事業 4,072千円 | |  | <ul style="list-style-type: none"> ・津軽広域水道企業団負担金 19,547千円 ・西北五環境整備事務組合負担金 14,007千円 ・一日ドック委託料 13,012千円 |

人事異動

四月一日付で、役場職員の人事異動が行われました。
(内は旧所属です。)

(課長級)

▼出納室長(安東の里振興室長)古川徹▼教育委員会次長(出納室長) 鳴海文保▼安東の里振興室長(教育委員会次長) 白川隆

(一般職員)

▼脳元出張所用務員(金高相内分校用務員) 堀引智恵▼十三保育所給食婦兼用務員(市浦中学校給食婦) 三上キョエ▼市浦診療所用務員(脳元出張所用務員) 佐々木礼子▼教育委員会用務員(総務課用務員) 三和夏子▼相内小学校用務員(市浦中学校給食婦(相内小学校用務員) 工藤良子▼同給食婦(十三保育所給食婦兼用務員) 葛西くみ子▼同用務員(教育委員会用務員) 三和チヨエ▼金高相内分校用務員(市浦中学校用務員) 豊島サチ

(新採用)

▼総務課総務係主事補 三上洋▼建設課土木係主事補 村元宏禎▼十三小学校用務員 奈良和之

(退職)

▼脳元小学校用務員 山田いつ



糸谷 寛将
おもちゃ屋さん



吉田 智拓
バスの運転手



成田 智哉
パイロット



帯川 瑛迅
おもちゃ屋さん



柏谷 壮一郎
トラックの運転手

相内小学校
15人

ピカピカの 一年生大集合!

村内の各小学校に二十六人が仲間入りしました。将来どんな夢を描いているのか子供達に聞いてみました。



三上 沙耶香
マンガ家さん



木津谷 優子
お花屋さん



今 加奈
おねえちゃん



下山 療司
ねんど屋さん



山崎 俊
おもちゃ屋さん



山田 小春
ピアノの先生



長谷川比奈子
お花屋さん



秋田谷 真由
歯医者さん



三上 香奈
看護婦さん



秋田谷 優衣
お花屋さん



石岡 麻由子
看護婦さん



石岡 剛宗
サッカー選手



秋田 圭太
かべをはる仕事

脇元小学校
5人



植野 由華子
看護婦さん



武田 明莉
看護婦さん

太田小学校
2人



小山内理佳子
お花屋さん



若山 和希
でんき屋さん



花村 健太
おもちゃ屋さん



奈良 直人
野球の選手

十三小学校
4人



山田 千草
お花屋さん



渡辺 垂梨沙
お花屋さん

NEWS
ラッシュ

桜 満開！上野公園で太刀振り



▲桜が満開の上野公園で親睦会

東京・相内会(会長・鳴海憲也)では去る四月七日、東京・上野公園で親睦会を開きました。この会は、相内小学校創立百周年記念式典に参加した人たちが、都会で暮らしている同郷者が集い、励まし合い、楽しむ機会をつくらうとスタートしました。親睦会は毎年、上野公園の桜が満開となる四月の第一日曜

東京・相内会が親睦会日に開いているもので、今回は十九日開く。

この日は、約六十人の会員が集まり、会場には「東京・相内会」の横断幕を掲げ、ふるさと

の郷土芸能・太刀振りやカラオケなどが行われ、周囲からも大

喝采を浴びていました。また、村からも高松隆三村長

桑野邦夫企画財政課長が参加し、ふるさとの現状と今後の地域づくりにつ

いて報告しました。鳴海会長は「来年は、第二十回という節目の親睦会となる

ふるさと市浦会の会員はもちろん、地元市浦村からも多数参加

していただきました。大きな輪に広げていきたい」と語っていました。

地域を犯罪から守る

7人に防犯指導隊委嘱状を交付

四月一日、金木地区防犯指導隊市浦支隊員七名に委嘱状が交付されました。

市浦支隊は、昭和五十一年に

結成し、今年で二十年を迎え、その間、関係機関と協力しながら

地域を各種犯罪や事故から守つてきました。今回委嘱された

七名は、全員が新人で任期は二年、新支隊長の成田武司(相内)

さんは「安全で明るい住みよい村にするために、関係機関と連

携を図りながら地域から犯罪や

災害を未然に防ぎたい」と意気

込んでいました。成田隊長は「

支隊員は地域の防犯の第一線

として活躍してほしい」と激励

しました。委嘱状を交付した

成田隊長は「支隊員は地域の

防犯の第一線として活躍して

ほしい」と激励しました。

みなさんよろしく

金木警察署 相内駐在所



竹内 修 さん
この度の異動に、お別れを
申し上げます。この間、ご
協力いただき、誠にありが
たうございました。後任は
市浦村から、山本 隆 さん
が、四月一日に赴任しま
す。引き続き、ご協力を
お願いいたします。

釣りと大工を趣味とし、
釣りに近い、最良の動
静を伝えます。また、中
里町出身で、地元にお
住みです。ご挨拶にお
かけください。山本 隆
さん、よろしくお願いいたします。

金木警察署 十三駐在所



神 強 さん
十三駐在所に赴任しま
す。ご挨拶におかけくだ
さい。よろしくお願いいたします。

また、実際着任してみたら、自然観に恵まれ、今度、釣りに行きたいと思っ
ます。家族は私と妻と小学三年生になる娘が
います。私は水泳が好きで、夏には家族と一緒
に山へ行きます。自然豊かな村に、住民とも
仲良く暮らしたいと思います。



▲隊員に委嘱状を交付

拍手や歓声を上げていました。

当日は、ジュースやお菓子などを見舞いながら、歌や十三の砂山踊りなどを披露。これにお年寄りたちは大喜びしながら、拍手や歓声を上げていました。団員ら一行は「また来ますの

い つまでもお元気で

日赤十三分団が静和園を慰問

去る三月十四日、村赤十字奉仕団十三分団(団長・梶浦志保子)団員ら十九名が、中里町にある特別養護老人ホーム「静和園」を訪れ、お年寄りを慰問しました。



▲十三の砂山踊りを披露

成田武司(相内) 副支隊長

八木沢淳(十三) 支隊長

白川清人(相内)、島津護(相内)、笹山善和(脇元)、山田博伸(脇元)、秋田谷賢則(十三)



後之年の取 手遠懐龍 (5)

家衛軍敗退す

兄清衛の諫言を聞きあげなかつた家衛は、清衛が軍を開きあげたことを聞き、ますます激怒して裏門から一日一夜攻撃を繰り返します。

けれども、國衛の援軍に勢力を盛りあげた真衛軍は死に物狂いでさかんに矢を射かけてひるむことがありませんでした。

両軍必死の戦いが続きます。家衛軍は多くの死者を出したけれども、ようやくに城戸一重を打ち破ることが出来ましたものの、敵は新手新手を繰り返して



(清衛、再び家衛と袂を分ける図)

が多賀の國府に帰る、戦いの様子を詳細に義家に報告します。

義家、真衛と秀武を召す

その夕方頃でした。その有様を見た城中からはドッと鯨波の声を囂笑う声ばかりが家衛の耳に残りました。

真衛館の戦いが済んで、正経と助兼が多賀の國府に帰る、戦いの様子を詳細に義家に報告します。

一方の旗頭として武名をせせた秀武でしたので、真衛の大勢の斬り込みにも決して負けを取ることがありませんでした。戦うこと十余日でも勝負を決しかねていました。

そんな時に、國司義家からの召喚状を持った使者が到着し、両軍に使者の口上を述べ、召喚状をそれぞれ手渡します。これによって商人からもそれぞれ使者が出されます。結局において一時休戦ということになって、國府へ参上する旨を國府の使者に伝えます。ようやく、その晩方になって真衛も四方の囲みを解いて國府に向かうことになりました。秀武も翌早朝に陣中の堅めを嚴重にさせて國府に向かいます。

真衛・秀武和睦す

両人は義家の館に参上して義家と面接します。真衛も秀武も以前から義家とは顔見知りでした。

流石に名将義家と賞されただけであつちにも人情溢れるものがありました。「おのおの方は私の怒みから戦さを引き起こしたことは両方とも罪科である。上は朝廷の威光を忘れ、下は国民を苦しめる行為である。義家は國司の任を拝命したの、奥州に下向して昔親しく交際した各おの方と懐しく昔語りもしたいものと楽しみに思つて参つたのに思いの外のことにならず悲しみ

の限りであるぞ。たとえ、少しばかりの恨みがあつても、なぜ義家に相談してくれなかつたのか、さして情ないことである。もし、どうしても戦いをするなら義家が敵となつて両軍を征伐して國を静かにするつもりである。各おの手を握つては如何か。」という意味の言葉でして。

それを聞いた両人は涙ながらに今後の誠意を誓うのでした。先号の挿絵は和睦の場面です。和睦の酒肴の催しもあつたことも絵から読みとれます。義家は直ちに、清衛・家衛へも召喚状を發します。清衛と武衛が召進に應じて國衛へ参向し、共に打解けて酒肴を交わしましたが、家衛だけは遂に参向しませんでした。

家衛、出羽に移る

兄清衛は、弟家衛が國府に参向しないことを苦慮して、みずから家衛の館に出掛けて諫言の限りを尽して参向をすすめたのですが、かえつて清衛へも反抗の意を示しましたので、再び袂を分つことになりました。挿図では清衛が家衛の館から帰る場面です。清原家一族が皆義家の勤めによつて和睦したのに頑として聞き入れなかつたのです。そして、出羽の地に移りました。出羽は清原家の故地です。家衛の気骨は褒められるべきですが、大勢に暗く身を滅ぼす基になるわけです。



市浦村の人口と世帯数 平成8.5.1現在

| 大字名 | 前月人口 | 人口 | 世帯数 |
|-----|-------|-------|-------|
| 相内 | 1,300 | 1,304 | 411 |
| 桂川 | 75 | 72 | 23 |
| 太田 | 287 | 291 | 90 |
| 勝元 | 563 | 558 | 200 |
| 磯松 | 314 | 314 | 113 |
| 十三 | 796 | 798 | 247 |
| 計 | 3,335 | 3,337 | 1,084 |

年金のお話

年金を受け取ったら、年金証書を提出しましょう

老齢福祉年金を受けている方は、4月期の支払いを受けたら国民年金証書を市浦村の役場に提出して下さい。

これは平成8年の8月期の欄に、新しい年金額を記入するためです。

証書の提出が遅れますと、8月期の年金を受けられなくなりますので、お早めに提出するようにしてください。

学生のみなさん、国民年金の加入手続きはお済みですか

国民年金制度では、20歳から60歳までの40年間保険料を納めることにより、満額の老齢基礎年金が受けられる仕組みになっています。

学生の方も例外ではなく、国民年金に加入することが義務づけられています。

もし20歳になっても国民年金に加入しないと、将来満額の年金を受けられなくなり、在学中に障害が生じても、障害基礎年金が受けられなくなります。安心して楽しい老後を過ごすためにも、20歳になったら国民年金に加入しましょう。

一般的に学生には収入がありませんから、学生本人と親元の所得が一定の基準以下の場合には、申請すれば保険料が免除されます。

詳しくは、役場住民福祉課国民年金係までお気軽に。

「ふるさと市浦会」

会員募集中!!

昨年、関東地区周辺で暮らす市浦村出身者が情報交換や交流親睦の場となる「ふるさと市浦会」が結成されました。市浦会では会員を募集しています。

新入学、就職シーズンも終え、関東地区周辺で暮らすこととなったあなた…加入しませんか。また、まだ加入されていない方など随時募集しています。

▶事業内容

- ・総会、交流会の実施
- ・「広報しろら」の送付
- ・その他

▶年会費

3,000円

▶問い合わせ先

〒150

東京都渋谷区笹塚1-58-9

ふるさと市浦会・事務局

☎03-3374-7860

(事務局 伊南善仁)

又は、役場企画財政課企画広報係まで。

中の島ブリッジパークがオープンしています

十三湖中の島ブリッジパークが4月1日よりオープンしています。居ながらにして星空が見られる

ケビンハウスや歴史民俗資料館、オリジナルプログラムを投影しているロマネスクドーム(プラネタリウム)など、見どころがいっぱいのブリッジパーク。また、自然の中でのローラースケート、ゴーカート、アスレチック場など、子供達の遊びのワンダーランドとなっています。

詳しいことは、地域活性化センター(☎62-2775)までお気軽にどうぞ。

スポーツ安全保険に加入していますか

平成8年度のスポーツ安全保険の加入がはじまっています。子供会やスポーツクラブなど5人以上の団体であれば加入できます。みんなで、安心して活動ができるようにするため設けられ、現在では900万人もの人々が加入しています。

これからのスポーツシーズンに向けてぜひ加入し、万一の事故に備えましょう。

| 掛金は(1人年額) | | 子ども400円・大人1,300円より | |
|-----------|----------|--------------------|--|
| 死亡・後遺障害 | 最高 | 2,000万円 | |
| 入院 | 1日につき | 4,000円 | |
| 入院 | 1日につき | 1,500円 | |
| 身体賠償 | 1人につき | 1億円限度 | |
| 1事故につき | | 5億円限度 | |
| 財物賠償 | 1事故につき | 500万円限度 | |
| 慰謝金 | 心臓マヒ等の死亡 | 120万円 | |

詳しいことは、村教育委員会生涯学習係(☎62-3751)まで。

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

| | 3月 | 累計 | 死者のうち | 高齢者の死者 | |
|----|--------------|------------------|-------|------------------|------|
| | | | | 5 | (5) |
| 発生 | 576 (547) | 1,915 (1,885) | | 高 | 5 |
| | | | | 飲酒運転による死者 | 5 |
| 死者 | 5 (14) | 16 (24) | | 着用義務者 | 11 |
| | | | | (着けなければならぬ人) | (13) |
| 傷者 | 708 (631) | 2,340 (2,325) | | 非着用者 | 9 |
| | | | | (着けていなかった人) | (9) |
| | | | | 着けていれば助かったと思われる人 | 4 |
| | | | | | (3) |

()内は前年。累計は1月から。

健康への道

No. 98

だんだん、ポカポカと陽射しが気持ちの良い季節になりました。仕事にそして、レジャーに活動的になれる頃ではありませんか？

そんな活動的になれる頃、気になり始める「花粉症」について、考えてみる事にしましょう。

くしゅん!!
つきたら...!?

一般に「花粉症」とは、春先いろいろな花粉が、目の粘膜や鼻の粘膜についたりし、

- ①くしゃみがでる。
- ②鼻水がズルズルとまらない。
- ③鼻づまりがおこる。
- ④目がかゆくなる。
- ⑤涙が出て、腫れてしまったりする。
- ⑥皮膚がかゆくなる。

といった様な症状を出します。同じ「くしゅん」でも、カゼと花粉症は違ってきます。

花粉症の気になる季節

カゼ

・熱は、微熱から時に高熱を示します。

・くしゃみは、2〜3回程。

・鼻水は、サラサラの水鼻から粘っこい鼻水へかわります。

・期間は、きちんと受診していても、だいたい長くても一週間から10日程です。

花粉症

・熱は、ほとんどありません。あつても微熱程度です。

・くしゃみは激しく、時には連続十数回というこども!

・鼻水は、花粉の飛ぶシーズンで2〜3ヶ月続くこともあり

ます。

ちよどこの頃は、花粉症を保持している人には、とても辛い頃といえます。

花粉症はアレルギーの一種です。そのため、治し方は「花粉症になる前から薬を飲んで予防する方法」と「花粉症の症状を軽くする方法」と「数年間かけて花粉にからだを慣らしていく方法」とがあり、根気の必要な病気です。治療のための薬は、やはり市販薬ではなく、個人それぞれ「症状」に的確に効果を持たせるため、診察してもら

それから、治療対策ということで、外出する時は、マスク・メガネ等で花粉を避け、これからのよく晴れた風の強い日も、常に危険があることを頭の中に入れておいてもよいのでは...と思えます。

たまの休日、ゴロゴロするのでもいいですが、心身を鍛えて「体力増進」「ストレス解消」というのはいかがでしょうか。

どうぞよろしく



市浦診療所長

岩村 有 泰 (28歳)

この度、百石町より当地へ転動となりました。出身は八戸市です。家族は妻(木造町出身)1人です。

趣味は、テニス・スキーなどです。最近太り気味なので体を多めに動かしたいと思っております。

市浦村に来てまず感じたことは、海や山や湖に囲まれている為か空気が澄んでいて、星がとともきれいななあという事です。又、住んでおられる方も温かい人達ばかりで、私の体質にとっても合っている所だと思っております。

私の専門は内科一般ですが、これから幅広く皆様の御期待に添えるよう勉強と努力をしていきたいと思っております。又、成人病の予防と早期発見にも力を入れていきたいと思っておりますので、何でも気軽に相談にいらして下さい。

これから微力ながら頑張りますのでよろしく願いいたします。

お誕生

柏谷 奈那 (相内) 哲治
中井 雄大 (十三) 剛
相坂 涼航 (十三) 泰史

ご結婚

佐伯 信義 (熊本)
秋田 美智子 (十三)
三上 智美 (太田)
佐藤 孝 (神奈川)
秋月 裕美 (十三)

おくやみ

大性 ヤサ (相内) 88才
佐藤 勝一 (相内) 88才
高松 正男 (相内) 85才
三松 仁 (相内) 81才
秋田 千せ (桂川) 87才

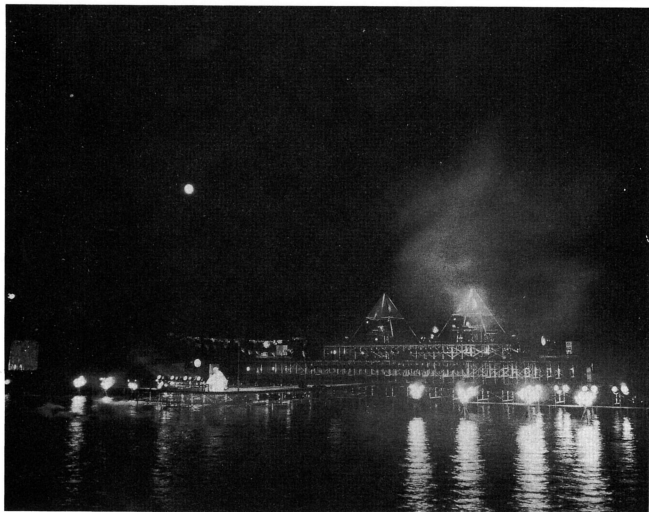


速報

あの感動を再び…。

姫神・十三湖コンサート

7月27日(土) 開催決定!



今年はどんな感動を
与えてくれるのでしょうか。